

高速ジェット船が大島波浮港に初入港 【避難救助訓練を実施します】

東海汽船株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：山崎潤一）は、2021年10月7日（木）に、高速ジェット船を使用した避難救助訓練を、大島波浮港内にて実施いたします。高速ジェット船の波浮港への入港は今回が初めてとなります。

この訓練は大島にて地震が発生し、波浮地区への道路が損壊、陸路のアクセスが寸断され、孤立状態となった住民約400名を2隻にて島外避難させることを想定した訓練となり、その内容は下記の通りです。

記

1. 訓練日時 2021年10月7日（木） 13:00～13:40 **【大島波浮港内にて実施】**

2. スケジュール

11:00 訓練船高速ジェット船2隻波浮港に向けて緊急出航
 13:00 訓練船①波浮港入港 住民200名乗船後 東京向け出航
 13:20 訓練船②波浮港入港 住民200名乗船後 東京向け出航
※①・②ともに実際の住民の乗船はありません。
 13:40 訓練終了



3. 訓練内容

- 大島各所にて地震による土砂崩れが発生し、道路が損壊し波浮地区住民が孤立
- 非常対策本部を設置し情報収集、及び大島町からの島民救助要請を受け各所への情報伝達訓練（※実際に大島町からの連絡はありません）
- 高速ジェット船入港訓練、避難誘導・経路確認

【波浮港について】

かつては遠洋漁業の「風待ちの港」として賑わい、多くの文豪も訪れた港町です。現在放送中のテレビドラマ「東京放置食堂」（テレビ東京 毎週水曜深夜1:10より放送）の舞台としても注目されています。高速ジェット船の入港により、さらなる発展に繋がりたいと考えております。

以上



使用船舶予定
セブライント結・友

【本リリースに関するお問い合わせ】

東海汽船 広報企画グループ 電話 03-3436-1148
〒105-6891 東京都港区海岸1-16-1